

公益社団法人 大阪府柔道整復師会

第17回 少年少女柔道 豊能大会

実施要項

- 1、主 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に期することを目的とする。
 - 2、主 催 公益社団法人 大阪府柔道整復師会
 - 3、後 援 豊中市、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、能勢町教育委員会
大阪府柔道連盟、大阪府柔道道場連盟、豊能地区柔道連盟、大阪府柔道整復師協同組合
 - 4、大会日時 令和4年11月27日(日) 10時試合開始
 - 5、大会会場 豊中市立武道館「ひびき」(豊中市服部西町4-13-2) Tel:06-6864-2288
 - 6、参加資格 大阪府内在住、在籍の団体に所属する小学生(3、4、5年)男女とする。
参加人数は各道場、各学年5名までとする。
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)
 - 7、試合方法 ① 国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」並びに本大会申し合わせ事項に準じて行う。
② 「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「指導差2」以上とし、「指導差1」または同等な場合は僅差(旗判定)をもって勝敗を決する。
③ 試合はトーナメント方式とする。
④ 試合時間は2分間とする。但し、準決勝、決勝戦においてはロスタイム有りとする。
⑤ 参加選手は必ず背部にゼッケンを付けること。無い選手は出場を認めない。
⑥ 本大会は、感染防止対策として試合時に使用する「赤帯」は各団体が準備すること。
⑦ 逆背負投げは禁止とし、かけた場合は「反則負け」とする。
⑧ 「両袖を持って施す投げ技」を禁止とし、施した場合には「反則負け」とする。
⑨ その他不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
 - 8、表 彰 優勝、準優勝、3位には賞状等を授与する。
 - 9、参 加 費 無 料
 - 10、備 考 ① 参加選手は必ず保護者の承諾を得ること。
② 本大会における負傷等については応急処置の他、主催者は一切その責を負わない。
③ 大会当日、体調不良の者は出場しないこと。
④ 選手の変更は開始30分前で締切る。
⑤ 審判会議を9時30分より1階会議室にて行う。
⑥ 新型コロナウイルス感染防止対策として「開会式」及び「閉会式」は行わない。
 - 11、申込期限 令和4年10月28日(金)
 - 12、申込方法 本会ホームページ(URL:<https://www.osaka-jyusei.or.jp/>)にアクセスして必要事項を記入の上、主催者までE-mail(jyudou@osaka-jyusei.or.jp)にてお申込み下さい。
- < 特記事項 > 本大会は、令和5年度大阪柔整少年少女柔道大会(日整全国少年柔道大会大阪予選会)の予選会も兼ねるため、3年生から5年生の各学年上位8名の者は大会への出場権を与える。
- < 注意事項 > ・大会1ヶ月前以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
・大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
・当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
・監督・コーチの服装は審判員に準じた服装でお願いいたします。
・駐車場が限られている為、公共交通機関をご利用下さい。

< 新型コロナウイルス感染症防止対策について >

「ガイドライン」、「健康記録表兼同意書」は本会HPよりダウンロードして使用すること。

- ・入場する者は「健康記録表兼同意書」を提出すること。(提出しない者は参加できない)
- ・本大会では無観客試合とする。
- ・入場できるのは、出場選手、監督1名、コーチ1名、審判員、救護員、補助員、大会役員のみとする。
- ・入場する者は当日検温を実施し、37.5度以上の者は入場できない。
- ・会場内では、マスクの着用、換気、アルコール消毒、うがいを適宜行う。
- ・大声を出す等の感染リスクの高い行動を避け、感染防止策を徹底すること。